



# 福祉よこはま

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会



「福祉よこはま」は、横浜市が編集に協力しています

特集

住民の小さな声を、まちぐるみの大きな取組へ

## 「住んでよかつた・ 住み続けたい」まちづくり

わたしたちのまちの

### 地区社協

「地区社会福祉協議会」の略称



もくじ

青葉区・上谷本地区社会福祉協議会主催

「地域ふれあい会」の様子

(横浜市ユートピア青葉・もえぎ野地域ケアプラザ・2月9日撮影)  
→詳しくは特集で

★福祉の仕事：基幹相談支援センターの相談員

P4

★Let's Try ボランティア：2019年春 新しい生活とともに  
ボランティアを始めてみよう

P5

★市社協情報：第4回よこはま地域福祉フォーラム 実施報告

P6

ここから最新号と  
バックナンバーを  
ご覧になれます

福祉よこはま 検索



# 住民の小さな声を、まちぐるみの大きな取組へ 「住んでよかつた・住み続けたい」 まちづくり

わたしたちのまちの

## 地区社協

「地区社会福祉協議会」の略称

### 青葉区

かみやもと

## 上谷本地地区社協の取組

ひとりの民生委員の声からはじまった  
「青空サロン」を紹介します

### 小さな声から

見守りにつながる  
ご近所づきあいを

きっかけは民生委員のつぶやきから…



ご近所づきあいから見守れる  
つながりをつくりたい。  
50世帯程度がいいとも聞くし…  
うちの町の町内会長に相談して  
みよう！

上谷本地區  
民生委員児童委員協議会  
会長の藤田さん

### ご近所がつながった

あらためてお互いの暮らししぶりや  
人柄を知ることができました

「柿の木台の誰でも立ち寄れて、話に加わってもらえる  
懇談会にしたい」と、何回かの開催を経て、すぐ近く  
の公園で行う「青空サロン」の形になりました。

実は夫を亡くして…  
心許ないわ

青空の下で多世代が  
集まるようになった懇談会  
(青空サロン)

発災時には  
ここに集まろうね

柿の木台住民の  
体験談



ご近所で顔を合わせて  
いたから防げたんだね



(左から) 柿の木台町内会役員の井口さん、町内会長の梅木さん

▲一時避難場所でもある公園

# よこはまの 地区社協とは

横浜は市内のほぼ全てのまちに「地区社協」があります。

まちの名前を冠したその数、256。(平成31年2月現在)

「ずっと住み続けられるまちであってほしい」という願いを原動力に、

**「一人ひとりの困りごとを解決できる地域」を目指して**

住民自身の手でまちづくりに取り組んでいます。

地区社協活動を詳しく知りたい方

横浜市社協がとりくむ地域づくり

検索

▶「地区社協のてびき」を  
ダウンロードできます



## 地区社協の構成

自治会町内会、民生委員・児童委員、障害児者団体や子育てグループ、老人クラブ、青少年指導員やスポーツ推進委員、保健活動推進員、保護司会、更生保護女性会、学校・PTA、企業・商店、福祉施設、医療機関などで自主的かつ公共的なネットワークをつづっています。



### ● 地区社協の役割 ●

サロンの様子を共有

話し合う場

様々な活動

活動の応援

理解を広げる

### 上谷本地区社協の 青空サロンへのサポート

→(別の交流活動の参考事例に)

活動費の助成

広報誌面で活動を周知

柿の木台の青空サロンのような活動が広く深く浸透していくように、地区社協広報誌は全戸配布されています。子ども会役員に誌面のアドバイザーになってもらって、子育て世代にも読んでもらいややすくなりました。

### 一歩踏み込んだお付き合い を生む交流・見守り合いへ



### まちぐるみに 広がる



上谷本地区社協  
会長の杉浦さん

事務局長の  
村田さん

### 地区社協が活動を応援し、 理解を広げる

上谷本地区社協は、柿の木台における見守り活動や、地域ふれあい会（表紙）のような住民交流の機会などの取組を応援しています。話し合いの場である地区社協理事会では「いつまでも暮らし続けたいまち」を合言葉に、取組の一つひとつの状況について共感をもって受け止めています。そして、人材、情報、資金、理解啓発などの必要な支援を検討・実施し、町ごとの取組を地区全体へと広げています。

- 建設的にとことん話して力を生かし合う
- 他人任せにせず、自分事としてとらえる
- 活動をサポートし合い、次につなげる
- 誰でも参加できるよう町内会加入にこだわらない



上谷本地区社協 理事会の皆さん

### 柿の木台のまちでは、こうした番地 単位のつながりと見守りの取組が広 がっています

私たちも携帯電話の番号や  
連絡先を交換しましょう

【問合せ】青葉区社会福祉協議会 ..... ☎972-8836  
横浜市もえぎ野地域ケアプラザ..... ☎974-5402  
横浜市社会福祉協議会 地域活動部... ☎201-8616



## 基幹相談支援センターの相談員

社会福祉法人ル・プリみどり地域活動ホームあおぞら  
緑区基幹相談支援センター 相談員（主任）

なかむらみみ  
**中村 三美さん** に聞きました

## 障害分野の「連携の基幹」として ご本人・ご家族が安心して 暮らしていくよう知恵を絞っています

### この仕事を選んだ理由

- ▶ 高校生の頃から福祉に興味があり、大学は福祉学科で学びました。福祉職を専門職採用する横浜市に入職、知的障害者施設に勤務して以降、知的障害分野の奥深さに惹きつけられ、障害と母子福祉分野で30年近く経験を積んできました。  
より時間をかけて相談者に伴走していくとの思いを強くしていたなか、5年前に先輩の勧めもあり、一念発起して地域活動ホームの相談員に転職、基幹相談支援センター（以下 基幹）を担当し、現在に至ります。

### 日々の仕事

- ▶ 基幹の相談員は、知的・身体・精神障害のある本人やその家族が住み慣れたまちで暮らしていくために、就学や就労、経済的な悩み、将来のことなど幅広い相談に応じます。  
命に係わる緊急事態の対応や、特別支援学校卒業後の相談先として、安定した生活を送るためのお手伝い、また生きづらさを感じる方のお話などを伺っていくなかで、一人ひとりの課題がどこから来るのか解きほぐすこともあります。また、支援体制の強化や人材育成、社会資源の活用・開発などの地域づくりも担当しています。  
昔はどこにでもいた、ちょっとお節介だけど困っている人の背中を押すのが上手な“隣のおじさん、おばさん”のような距離感が相談員としてのひとつの理想像のように思っています。

### 喜び・やりがい

- ▶ 基幹のことを“連携の基幹”と表現する人もいます。例えば「親が付き添えない日も学校に通いたい」という本人の願いを叶えるため、福祉専門職はもとよりまちの人たちと幅広く協力していく要の役どころです。  
相談者の願いが叶えられたときはもちろん、支援者全員がチームとなってあらゆる知恵を絞り、本人の幸せのために試行錯誤して得られた結果について、本人とともに皆で「ひとまずよかったです」と笑いあえることに喜びを感じます。

### この仕事を目指す人へ

- ▶ まず、相手に興味を持つこと。そして五感を総動員させると、たくさんの学びや気づきがあります。こうした経験を重ねることで相手に対する興味・想像力が身につき、本人が自らできることを見出せるようになります。そして本人の力を信じて引き出せる相談員として一步前進できます。  
そのため、休日には仕事のことを忘れて好きなことをする！それが人間力を磨くことにつながると思っています。

## 基幹相談支援センターの相談員

知的・身体・精神障害のある本人及びその家族を主な対象に、総合的・専門的な相談支援を実施するとともに、地域の相談支援体制の強化や地域移行・地域定着の促進、権利擁護・虐待の防止などに取り組む。

## 基幹相談支援センターとは

障害に関する地域の総合相談支援機関として、平成28年4月から各区の社会福祉法人型障害者地域活動ホーム（以下 地活）\*に設置。区福祉保健センターや精神障害者生活支援センターと両輪となって障害分野の相談に応えるとともに、地域の方や関係機関とも連携し地域づくりを進めている。

\*市内全区にある在宅の障害のある本人及びその家族等の地域生活を支援する横浜市独自の拠点施設

## みどり地域活動ホームあおぞら（緑区）

社会福祉法人ル・プリが運営する地活。主に緑区の知的・身体・精神障害のある本人とその家族を対象にしている。

HP <http://www.shikoukai.jp/aozora/>  
☎ 929-2566

こんな悩み事も お電話をお待ちしています

- ・周囲になじめない
- ・孤立感を覚える
- ・仕事が長続きしない
- ・学校に行きにくい
- ・何が他の人と違うのかしらなど



▲若い相談員を育てていくのも重要な仕事になっている

【問合せ】横浜市社会福祉協議会 企画部 ☎ 201-2090

## 横浜市内の福祉人材に関する求人情報



ウェルじゃん  
求人情報



横浜市  
介護人材求人  
情報システム

2019年 春 新しい生活とともに  
ボランティアを  
始めてみよう

Let's try  
ボランティア

進学、新社会人、定年…新しい一歩を踏み出す時、ボランティアを始めてみませんか。

「どんな活動があるのかな」「どこへ行けばわかるだろう」と思ったら、横浜市ボランティアセンターのホームページ（市ボラセンHP）をご覧ください。あなたにあったボランティアが見つかるかもしれません。

横浜 ボランティア 検索

市ボラセンHPで  
ボランティア情報を探してみよう！



市ボラセンHP掲載の  
「おからさん」はここがイイ

「おからさん」ある日のプログラムの様子。  
利用者もボランティアも一緒に「1・2・3！」



活動先の方に伺いました

当法人のスタッフから市ボラセンHPのことを聞いたのがきっかけで、募集情報の掲載をお願いしました。大学生7人と一般の方5人から応募があり、反応の良さにおどろきました。活動に来てくれた方には最初に運営法人としての理念を伝えています。ボランティアを通じて、おからさんと接する利用者と接し、障害のある方たちのことを知つてほしいと思います。



理事長  
青木 恵美子さん

ボランティアセンターから

ボランティアを始めようと  
思ったら、気軽に市ボラセンHPをチェックしてみてください。  
電話や窓口で相談したい方は市ボランティアセンター、または各区のボランティアセンターへお問い合わせください。

ボラちゃんも市ボラセンHPでボランティア活動をみつけた  
ようです。

活動先での新しい出会いなど、これからが楽しみですね。

「おからさん」は、高齢の方向けのサービスや障害のある方の仕事の場として革製品づくりやカフェを運営しています。

市ボラセンHPを見て  
ボランティアをはじめました！

特定非営利活動法人 フラットハート  
「おからさん(港北区)」カフェ&アトリエ

- ①活動回数 ②時間
- ③経験 ④活動内容

小笠原 直子さん カフェ

- ▶①週1～2回 ②4時間または6時間 ③6か月
- ④利用者の見守り、菓子作り補助

市ボラセンHPの情報から、温かい雰囲気と活気を感じました。「来られる時に来て」と言われるので無理なく活動できます。



清水 和子さん アトリエ

- ▶①週2回 ②4時間 ③10か月
- ④革製品作成の補助、話し相手



「障害のある方の話し相手、気軽に」という募集案内を読んで、自分にも何か社会貢献ができると手伝い始めたのですが、利用者の上達に刺激を受けて、革製品づくりを勉強したいという欲が出てきました。

杉山 勤さん アトリエ

- ▶①週2～3回 ②6時間 ③1年
- ④アトリエ工作業とプログラム運営補助、話し相手、HP作成

67歳でリタイアし、横浜市のシニアボランティア制度で登録後、デイサービスでの活動を経て「おからさん」に来ています。障害のある方のサポートは難しいと思いながらも、自分なりに接しています。



ボランティアセンターから

ボランティアを始めようと

思ったら、気軽に市ボラセンHPをチェックしてみてください。  
電話や窓口で相談したい方は市ボランティアセンター、または各区のボランティアセンターへお問い合わせください。

横浜市ボランティアセンター

☎201-8620

市ボラセン HP は  
こちら



区ボランティア  
センター



## 実施報告

## 「第4回 よこはま地域福祉フォーラム ~縁で彩る支えあい~」

平成30年12月6日(木)に3会場(関内ホール・はまぎんホールヴィアマーレ・健康福祉総合センター)にて開催。午前の基調講演ではつながるクリニック院長の八森淳先生から「誰もが住み慣れた場所で自分らしく生きていく」ため、同じ地域の住民としてできることは何かを医療職の視点からお話をいただきました。また、午後には暮らしを支えあう地域づくり、地域に根ざした権利擁護や福祉施設の地域貢献など4分科会を行い、先進的な取組の報告を通して横浜の地域福祉を皆さんと一緒に考える機会となりました。



基調講演 八森淳先生



1,149名の方に  
ご参加いただきました

基調講演の様子(関内ホール 大ホール)

【問合せ】横浜市社会福祉協議会 企画部 ☎201-2090

## 賛助会員のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。30年10月31日～31年1月31日 新規受付・継続受付分

## 団体会員

- 税理士法人 仲田パートナーズ会計
- 株式会社 エースプラン
- 株式会社 よこはま住生活
- 株式会社 江戸清

- NPO法人 ぞうの歌

- 有限会社 アーバンハウス

- 株式会社 アースアンドウォーター

## 個人会員

- |         |                |
|---------|----------------|
| ●星崎 清美  | ●中丸 良久         |
| ●須藤 安三  | ●石田 隆          |
| ●我妻 八重子 | ●竹若 暢彦 順不同・敬称略 |

【問合せ】横浜市社会福祉協議会 総務部 ☎201-2096 詳しくはホームページをご覧ください▶



## みんなのきもち ありがとう

みなさまから寄せられたご寄付は、市内の市民活動団体、障害児・者団体の支援のため、有効に活用させていただきます。

＼ ご寄付いただきました(善意銀行) /  
株式会社 三好商会

〔2番目〕  
70周年を記念して地域に貢献を  
〔株〕三好商会の水品正博会長(右から)  
と藤井本部長(右)



建材総合商社の株式会社三好商会様から創立70周年を記念して、横浜市社協善意銀行へご寄付をいただき、12月19日に贈呈式を行いました。

今回の寄付金は、「よこはまふれあい助成金」の財源として、高齢者や子育てを支援する団体や障害当事者団体といった市内2,000を超える団体に幅広く活用されます。

寄付については、ご希望に応じて贈呈式を実施し、ホームページやフェイスブックでご紹介しています。

企業の周年事業として横浜の地域福祉活動へご寄付をお考えの際は、お気軽にご相談ください。

横浜市ボランティアセンター  
フェイスブックはこちら▶



## 寄付者のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。順不同・敬称略 30年10月1日～12月31日受付分

## 善意銀行 金銭寄付者

- 山崎 泰則
- 株式会社 悠石
- 株式会社 三好商会 代表取締役社長 水品 洋一
- よこはまシニアボランティアポイント登録者
- 宗教法人 真如苑
- 横浜冷凍株式会社
- ブックオフコーポレーション株式会社
- 匿名(1件)

## 善意銀行 物品寄付者

- 横浜信用金庫
- 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- ノア・グローバルエンタテインメント株式会社  
代表取締役 不破 洋介
- 株式会社日立物流南関東  
日立物流「まごころ基金」
- 千代田化工建設株式会社
- 匿名(1件)

## よこはま あいあい基金寄付者

- 片岡 滋子
- 宗教法人世界平和統一家庭連合  
横浜家庭教会(3件)
- よこはまシニアボランティアポイント登録者
- 公益財団法人 神奈川靈園
- 匿名(1件)

## 障害者年記念基金寄付者

- 共に生きるふれあいバザー実行委員会  
代表 綱川 健一(2件)
- ふれあいチャリティーバザー実行委員会(3件)
- よこはまシニアボランティアポイント登録者
- 匿名(1件)

## 福祉基金寄付者

- 横浜市女性団体連絡協議会
- よこはまシニアボランティアポイント登録者
- 匿名(1件)

## ヨコハマ寄付本寄付者

- 大島 キヨ子
- 野間 智恵子
- NECネットエスアイ株式会社 神奈川支店
- 佐伯 治雄
- YURIKO
- 横浜市社会福祉センター利用者一同(2件)
- 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
- 社会福祉法人 横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会(2件)
- 社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会
- 横浜市東永谷地域ケアプラザ
- ウイリング横浜利用者一同(2件)
- 横浜市葛が谷地域ケアプラザ利用者一同
- 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会
- 南区福祉保健活動拠点利用者一同
- 港南区福祉保健活動拠点利用者一同
- フォーシーズンズヴィラそよかぜ
- 横浜冷凍株式会社
- 匿名(10件)

# みんなの声



## 前号の感想

「福祉」っていいですよね。本誌に目を通すと、知らなかつた活動が紹介されたり「みんなの声」で紹介されたりする事も実感できるし…  
(南区 やまちゃん)

ヨコハマ寄付本について初めて知りました。福祉の活動に参加できるのであれば、必要なない本を処分する前に「寄付本回収BOX」を利用したいと思いました。

(磯子区 Y.F.)

いつも楽しく読んでいます。横浜市の福祉活動の内容がよく解りますので、読んでいて今後の福祉について希望が持てます。私の両親も年老いていくにあたり、いつも一緒にいることができないため、後見受任団体のお世話になることがあると思います。私は横浜やまびこの活動に大変関心を持ち、今後、貴団体の活動に希望を持って応援したいと思いました。

(市外 T.F.)

千羽鶴を再生しているなんてスゴイ驚きです。それに平和公園の記念品の再生は平和に役立つと思います。

(南区 ガッチャン)

人が安心して生活できるよう、後見人は大事ですね。専門家の活動に期待します。

(港北区 S.N.)

平成30年7月豪雨災害の被災地を職員派遣で支援していただき、大変感謝しました。

(都筑区 K.S.)

## 福よこ クイズ

バッグインバッグにもどうぞ。  
小回りきくお出かけバッグ

青葉区にある「工房☆るふれ」(地域活動支援センタートライアングル)の人気のお品で、スマートフォンや財布など必需品を入れてこの袋だけ持って出かけられるように、裏布をあててしっかり縫製してあります。メンバーがミシンで一つひとつ丁寧に仕上げています。



**Q1** 特集:横浜市内の地区社会福祉協議会は全部で〇〇〇ヶ所あります。  
(数字3文字)

**Q2** 福祉の仕事:今回インタビューした中村さんが勤める緑区基幹相談支援センターは、みどり地域活動ホーム「〇〇〇〇」にあります。(ひらがな4文字)

**Q3** (みんなのきもちありがとう):「よこはまふれあい助成金」は市内〇〇を超える団体に幅広く活用されます。(数字4文字)

前号190号の福よこクイズの答えは、Q1:やまびこ Q2:スタジアム Q3:20 でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

ご応募・ご感想  
お待ちしています!

## 「信玄袋」プレゼント!

### 応募方法

はがき・FAX・Eメールにて右記ご記入のうえお送りください。

抽選で**15名**の方に  
**プレゼント**を差し上げます。

**締め切り:**

**平成31年4月30日(火)必着**

**【応募先】**

〒231-8482  
横浜市中区桜木町1-1  
横浜市社協

「福よこクイズ」係

FAX: 045-201-8385

Eメール: fukuyoko@yokohamashakyo.jp

**【個人情報取扱】**

※応募に関わる個人情報については、当選者への発送及び福祉よこはま紙面作成の参考にのみ利用させていただきます。



### 【項目】

- 1) Q1~3の答え
- 2) 郵便番号・住所
- 3) 氏名(ふりがな)
- 4) 年齢 5) 電話番号
- 6) 福祉よこはまの入手方法
- 7) 福祉よこはまの感想
- 8) 「みんなの声」次号掲載時の氏名の掲載可否(匿名希望の場合はイニシャルを記載)

編集後記

柿の木台の取組(特集)の取材から。生活時間や家族構成が違つてくるとお隣同士でも立ち話どころか会釈すらタイミングがないものですが、「プライバシーを尊重しつつもいざとなれば SOS を言えるつながり」は、「最近見かけないけれどお元気かしら」という誰しもによぎる小さな思いやりの気持ちから、きっかけさえあれば十二分に芽吹いて形になると背中を押してくれました。

次号▶No.192 平成31年(2019年)6月 発行予定

発 行: 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会  
〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1  
☎045-201-2090 FAX:045-201-8385  
Eメール: fukuyoko@yokohamashakyo.jp  
URL: http://www.yokohamashakyo.jp

デザイン:企業組合エコ・アド

「福よこはま」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

広告

## アナタも身近な「見守りの担い手」に!

例えば

- ☆ご近所のお茶会などで契約トラブルの情報交換
- ☆消費者被害にあって困っていたら消費生活センターを案内

### 高齢者に多い消費者トラブル

- ①公的機関をかたつた架空請求ハガキ
- ②偽のウイルスセキュリティソフト
- ③無料点検からの強引なリフォーム工事勧誘



## 横浜市消費生活総合センター

消費生活相談電話 **TEL.845-6666**  
**FAX.845-7720**

## 駅近！便利な貸会議室のご案内

目的や立地に応じて使い分けられる2施設  
福祉・保健関係者を対象とした施設ですが、一般の方もご利用いただけます

### 福祉保健研修交流センター

ウイリング横浜

### 多様な貸会議室をご用意しています

上大岡駅  
徒歩3分

4~240名まで収容可能な研修室、会議室、実習室、和室など27室を備えています。打ち合わせ、研修、式典と幅広い用途での利用ができます。ぜひご活用ください。※有料・要事前予約



研修室・会議室の  
レイアウト、付帯設備の  
設営は当施設にて  
行います

車いす、介護ベッドなどを  
備えた介護実習室



詳しいご利用についてのお問合せは

福祉保健研修交流センター ウィリング横浜

TEL: 847-6666 FAX: 345-0799

〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1

ゆめおおおかオフィスター内

開館時間: 9:00~21:00

休館日: 年末年始、設備点検日

[ウィリング横浜](#)

### 横浜市社会福祉センター

### ホール・会議室を使ってみませんか？

桜木町駅  
徒歩2分

ホールや会議室、簡単な運動ができる軽運動室の貸出を行っています。会議室は24~108名まで、ホールは306名まで収容可能です。ぜひご活用ください。※有料・要事前予約



みなとみらい地区が  
一望できる会議室も  
あります



ホールは、研修会や  
講演会などの会場として  
人気です

詳しいご利用についてのお問合せは

横浜市社会福祉センター

TEL: 201-2060 FAX: 201-6116

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内

開館時間: 平日9:00~21:00(土日祝日は17:00まで)

休館日: 毎月最終月曜日、

年末年始、設備点検日

[横浜市社会福祉センター](#)

指定管理者: 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

広告

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 !!

平成30年度

## ボランティア活動保険

### 保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術保険金	65,000円 外来の手術	100,000円 通院の手術	
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		

### 年間保険料 (1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

[ふくしの保険](#)



(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

### 保険金をお支払いする主な例



### ボランティア行事用保険

### 送迎サービス補償

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3 を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581) 4667 FAX: 03(3581) 4763  
営業時間: 平日の 9:30~17:30 (12/29~1/3 を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に結ぶ団体契約です。

JNPK17-16970 2018.1.9 作成